最新売れ行き BEST本

☆印は初登場!!

2004.8.1～8.31
TTCネットワーク月間データ
(学参を除く小社全書籍の売れ行き)

		書名	著者名	本体	配本日	前月順
↑	1	ケアマネジャー基本問題集04(上)	介護支援研究会	1600円	04.4.23	2
	2	J.C.オカザワの銀座を食べる	J.C.オカザワ	1800円	04.6.25	1
↑	3	ケアマネジャー基本問題集04(下)	介護支援研究会	1800円	04.4.23	4
↑	4	月と菓子パン	石田 千	1800円	04.5.10	5
	5	平和と平等をあきらめない	高橋哲哉×斎藤貴男	1400円	04.5.28	3
☆	6	風とロック	アジール・デザイン	1800円	04.8.10	New
	7	ケアマネジャー実戦予想問題'04	介護支援研究会	2600円	04.6.18	7
↑	8	自分の仕事をつくる	西村 佳哲	1900円	03.9.30	6
↑	9	どんなガンでもあきらめない	村尾 国士	2600円	04.6.30	11
↑	10	普及版 数の悪魔	エンツェンスベルガー	1600円	00.8.23	9
↑	11	ピーリング・キャット	栗 祥明	1500円	04.1.30	17
↑	12	「終の住みか」のつくり方	高見澤 たか子	1700円	04.5.25	14
↑	13	あっ！ハチがいる！	千葉県立中央博物館	1600円	04.7.7	15
☆	14	ヤバンな科学	池内 了	2200円	04.8.20	New
↑	15	白くまになりたかった子ども	ハストラップ、フラッディーニ	1600円	04.7.7	20
	16	深呼吸の必要	長田 弘	1800円	84.3月	10
	17	哲学の横町	木田 元	2200円	04.6.30	8
☆	18	余多歩き	前田 速夫	2300円	04.7.30	New
↑	18	考える練習をしよう	バーンズ	1650円	85.3月	22
	20	がんから始まる	岸本 葉子	1600円	03.10.17	18

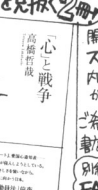
広告、デザイン、メディア関係者必読本!!

売れてます!

風とロック
箭内道彦と21世紀広告

アジール・デザイン 編 8/10 酉本
本体1800円 ISBN 4-7949-6617-2

浜崎あゆみ起用の「森永ハイチュウ」、タワーレコードの「NO MUSIC、NO LIFE」シリーズ等のCMで知られ、斬新でポップ、意表をつく作品を発信し続ける広告界の異才、箭内道彦。これまでの仕事を結集しつつ、各界の異才たちとの対談を収録。メディア、アートに関わる人々必携、お得な一冊です!

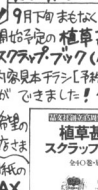


時代の本質を見抜く2冊!

☆お知らせ☆

9月下旬 まもなく刊行開始予定の植草甚一スクラップ・ブック(全41巻)内容見本チラシ[予約申込書つき]ができました!

ご希望の書店さま 別紙のFAX注文書でお申込み下さい。



平和と平等をあきらめない

高橋哲哉 × 斎藤貴男 著
本体1400円 4-7949-6611-3

「心」と「戦争」

高橋哲哉 著
本体1400円 4-7949-6558-0 10月

多くの共感、ご支持を得て、増刷に版を重ねています!

晶文社 これからでる本 9～10月

9月
- Central East Tokyo編『東京R計画』
- 紀田順一郎『私の神保町』
- ドクーガン『ディナモ ナチスに消されたフットボーラー』
- バイヤール編『地球にやさしいひとになる本』
- グラテス・ミッチェル『月が昇るとき』 晶文社ミステリ
- 生田信宏『ミッドライフ・クライシス』

植草甚一スクラップブック 対面
- 『いい映画を見に行こう』
- 『ぼくの読書法』
- 『モダン・ジャズのたのしみ』

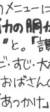
10月
- 荒俣和子『パリパリのハト派』
- 加藤典洋『語りの背景』
- デリペルト『電腦の図書館』
- 岩本憲子・内富眞介『がんとこころ』
- 谷川健一『沖縄の思想』

シリーズ 安藤忠雄

植草甚一スクラップブック 全2回
- 『ビッチコック万歳!』
- 『カトマンズでLSDを一服』
- 『マイルスとコルトレーンの日々』

麺食いシマダのこの店に行け!

不定期連載 No.82



この前の。ちくわ天、半熟卵天、わかめとじそこのかき揚げ天、単品揚げたてが10数種類並ぶ。

すべて1個100円。ただし、じそこ天・ゲソ天は1個150円。ゲソ天のメニューにはこう書かれている。"本場讃岐産の**イカの胴が余った**(笑)という噂の人気トッピング"と。「讃岐おでん」もあり、こんにゃく・厚揚げ・たまご・すじ・大根など、すべて1個100円。小柄な品の良いおばさんのレジで精算してもらう。そして、最後に「あっかん」のどんぶりに、あつあつのダシをたっぷりそそぐから ジャーッ! 店内は10数人が押合いられる大テーブルを中心に 二人がけテーブルがざっと1ダ10台ほど。カウンター数席も。ロフト風の内装で雰囲気悪くない。イケメン目当てか若い女性客が多い。に 混じっておじさんがひとり「かくれ天(100円)」をつまみながらビールを傾ムんでいる。そのビールが**なんと**「銀河高原ビール」のヴァイツェン(中430円)!

さらに日本酒が 香りの「悦凱陣」、焼酎が「杜氏万蔵甲(芋)」など珍ていいものを揃えている。一杯550円から。酒の肴も、地元はじめ各地の「食の宝庫」の一品を揃えた、ヒロがしている。単なる宴場ならぬ その中でも さらに 突き止めた 「酒のような宝場の一品」のことか? は聞きそびれた。店員のTシャツの背中には(星一徹)の毛じみか?(腰一徹)の文字が。申川 雅立てには"ひやかけ"は酢(たっぷり)と唐辛子(たっぷり)を加え 味の変化を お楽しみに。まるでペトロムのフォーです。**そうか!** 前々回の(うどん丸香)と前回の(サイゴン)と、これこそ なかった!? 店名は〈東京通団〉。場所は、新宿大ガードを西口の小滝橋通りに。最初の信号を左に入る。右手には 博文堂書店がある交差点。この原稿を書き終えたらまた行こう! うれしいことに**深夜2時**まで営業!

【営業部・島田孝久】